

様式第 1 0 号(第 6 条関係)



令和 6 年 4 月 / 5 日

南相馬市議会議長

会派名 尚友会

代表者名 代表 太田 淳一

令和 5 年度政務活動費収支報告書

南相馬市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定に基づき、別紙のとおり、令和 5 年度政務活動費収支報告書を提出します。

別紙

令和 5 年度政務活動費収支報告書

会派名 尚友会

1 収入

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
政 務 活 動 費	1, 2 0 0, 0 0 0	
預 金 利 子	6	
会 派 負 担 金	0	
合 計	1, 2 0 0, 0 0 6	

2 支出

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
調査研究費	5 1 3, 0 9 6	
研修費	0	
広報費	9 6, 5 0 0	
広聴費	0	
要請・陳情活動費	0	
会議費	0	
資料作成費	6 6, 7 1 5	
資料購入費	0	
人件費	0	
事務所費	0	
合 計	6 7 6, 3 1 1	

(注) 1 備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

2 会計帳簿の写し及び領収書等の証拠書類の写しを添付すること。

3 残金 5 2 3, 6 9 5 円

令和5年度 政務活動費 会計帳簿

会派名

尚友会

年月日			摘 要	収 入	支 出	残 高
5	5	1	政務活動費 5人×20,000円×12か月	1,200,000	0	1,200,000
5	5	9	広報費（議会報告印刷代）		96,500	1,103,500
5	8	12	預金利子	3		1,103,503
5	9	22	調査研究費（広島県府中市、広島県三原市）		376,647	726,856
6	1	25	調査研究費（東京都衆議院第一議員会館）		95,220	631,636
6	2	8	調査研究費（福島県庁）		41,229	590,407
6	2	10	預金利子	3		590,410
6	3	6	資料作成費（コピー用紙等）		66,715	523,695
				1,200,006	676,311	523,695

政務活動費 令和5年度旅費領収明細表

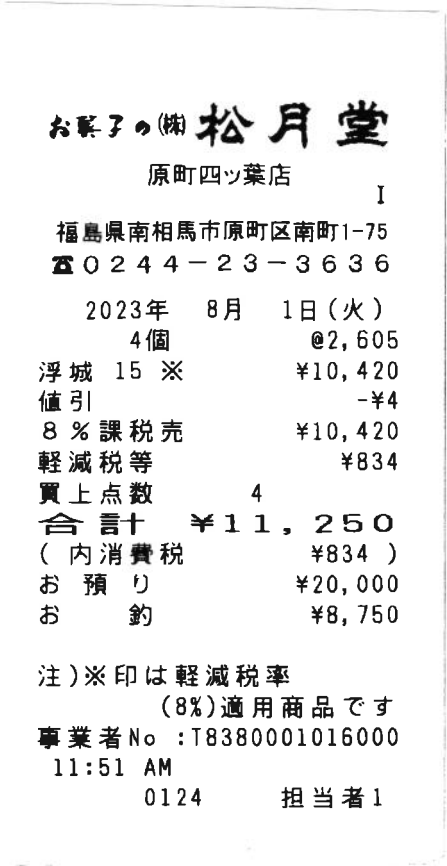
尚友会（単位 円）

支出内容		令和5年8月2日～4日（研修視察先：広島県府中市、三原市）					
氏名	旅費内訳		その他	合計	受領印	摘要	領収書No.等
	運賃等	宿泊料					
太田 淳一	35,734	26,600		62,334		○航空運賃 35,734円 ○宿泊料 (8/2～3 広島市・福山市：乙地方) 13,300円×2泊×4人⇒宿泊料は南相馬市職員等の旅費に関する条例・規則に基づき定額支給	
平田 武	35,734	26,600		62,334			
細田 廣	35,734	26,600		62,334			
大岩 常男	35,734	26,600		62,334			
(お土産)			5,000	5,000		領収書添付 菓子折り 11,250円（税込）の9分の4相当額	(友和会、表信司議員との合同研修による費用按分)
(貸切バス代)			117,333	117,333		領収書添付 貸切バス代264,000円（税込）の9分の4相当額（端数調整あり）	(友和会、表信司議員との合同研修による費用按分)
(車賃)			3,111	3,111		走行距離140km（本市⇄仙台空港往復）×@25円×2台分=7,000円の9分の4相当額（端数調整あり）	(友和会、表信司議員との合同研修による費用按分)
(駐車場代)			1,867	1,867		領収書添付 駐車場代（仙台空港前）4,200円（税込）の9分の4相当額（端数調整あり）	(友和会、表信司議員との合同研修による費用按分)
計	142,936	106,400	127,311	376,647			

領収書等添付用紙

(単位:円)

支出項目	☒ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 広報・公聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成・購入費 ☐ 人件費・事務所費
支出内容	調査研究(令和5年8月2日～4日 広島県府中市、三原市)に係る手土産代
支出月日	令和5年8月1日
支出額	5,000円(菓子折り11,250円の9分の4相当)



領収書等添付用紙

(単位:円)

支出項目	☒ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 広報・公聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成・購入費 ☐ 人件費・事務所費
支出内容	調査研究(令和5年8月2日～4日 広島県府中市、三原市)に係る旅費(航空運賃・貸切バス代)
支出月日	令和5年9月22日
支出額	260,273円(585,610円(航空運賃264,000円+貸切バス代321,610円)の9分の4相当)

領 収 証

No. _____

友和会 尚友会 表信司 様

5 年 9 月 22 日

金	¥	5	8	5	6	1	0
---	---	---	---	---	---	---	---

内訳

貸切バス代 264,000円

航空運賃 321,610円

(内 消費税 10 % 53,237 円)

上記の金額をたしかに受領いたしました。

登録番号 T5380001015649

福島県知事登録 第2-134号

株式会社

相馬観光ツーリスト

〒975-0031 南相馬市原町区錦町1-127-1

TEL (0244) 24-1560

FAX (0244) 24-5700

受領印



領収書等添付用紙

(単位:円)

支出項目	☒ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 広報・公聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成・購入費 ☐ 人件費・事務所費
支出内容	調査研究(令和5年8月2日～4日 広島県府中市、三原市)に係る旅費(駐車場代)
支出月日	令和5年8月4日
支出額	1,867円(駐車場代4,200円の9分の4相当)

領 収 証

5年

8月

4日

様

一金

4,200

円也

但 25分とし

上記正に領収いたしました

有限会社三英駐車場

宮城県名取市下増田字小沼28-3

仙台空港前
24時間営業

TEL 022 (384) 6062

FAX 022 (382) 7244

政務活動費 令和5年度旅費領収明細表

尚友会（単位 円）

支出内容		令和6年1月24日～25日（研修視察先：東京都 衆議院第一議員会館）					
氏 名	旅 費 内 訳		その他	合 計	受領印	摘 要	領収書No.等
	運 賃 等	宿 泊 料					
平田 武	15,440	14,800		30,240		①JR運賃 1/24往路（原ノ町駅⇒東京駅）7,720円 1/25復路（東京駅⇒原ノ町駅）7,720円 ②宿泊料（東京都内：甲地方）14,800円×1泊 ⇒②宿泊料は、南相馬市職員等の旅費に関する条例・規則に基づき定額支給	（JR運賃等については領収書不要）
細田 廣	15,440	14,800		30,240			
大岩 常男	15,440	14,800		30,240			
				0			
（タクシー借上）				4,500		領収書添付15,000円の10分の3相当額	（友和会との合同研修による費用按分）
計	46,320	44,400		95,220			

領収書等添付用紙

(単位:円)

支出項目	☒ 調査研究費	☐ 会議費
	☐ 研修費	☐ 資料作成・購入費
	☐ 広報・公聴費	☐ 人件費・事務所費
	☐ 要請・陳情活動費	
支出内容	調査研究(令和6年1月24日~25日 東京都衆議院第一議員会館)に係る旅費(タクシー借上代)	
支出月日	令和6年1月24日、25日	
支出額	4,500円(15,000円の10分の3相当)	

領 収 書

日付 '24年01月24日
車番 106759
メータ運賃 000
合計金額 ¥1,100-
内消費税等 ¥100-
消費税率 10%
上記の通り領収致しました

日の丸自動車グループ
タクシーのご用命は
03-3814-1111

お忘れ物は
(株)日の丸交通TokyoBay
葛西営業所
03-5679-6581
登録番号: T6010601042046

領 収 書

2024年01月25日
車番 18
運賃 900円

運賃料金計 900円

計 900円
消費税等 10.0%
登録番号: T6011401006942

お忘れ物、ご要望は
東京協同タクシー株式会社
TEL 03(3934)9381
配車のご依頼は
チャッカー無線 03(3573)3751

領 収 書

日付 2024年01月24日
車番 1607
運賃 ¥1300-
合計 ¥1300-
消費税率 10%
上記の通り領収致しました

大和自動車王子(株)
☎ 3911-3286

無線配車センター ☎ 3563-5151
登録番号: T8011501016856

予約のできるタクシーアプリ

領 収 書

日付 2024年01月25日
車番 1212
基本運賃 ¥700-
合計 ¥700-
(内消費税等 ¥63-)
内訳
現金支払 ¥700-

登録番号: T8010801018901
kmグループ 国際自動車㈱ 羽田営業所
東京都大田区平和島5-8-3
忘れ物、領収書問合せ 03-3766-5931
お客さま相談室 0120-717-039

km呼ぶなら
「S. RIDE」
ダウンロード用QRコード



<ナビコード>
A44-4084-0155
(営業回数 4270)

領 収 書

現・チ・ク・割引
日付 '24年01月25日
車番 00109
メータ運賃 000
合計金額 ¥1,500-
消費税率 10%
上記の通り領収致しました

毎日の乗車ありがとうございます。
お忘れ物・お気付きの点は当社へ
登録番号: T5010801004838

エミタスタクシー東京株式会社
東京都葛飾区奥戸4-23-9
TEL 03-5654-6451

領 収 書

日付 2024年01月25日
車番 5362
基本運賃 ¥600-
合計 ¥600-
(内消費税等 ¥54-)
内訳
現金支払 ¥600-

登録番号: T7010901032448
kmグループ 国際自動車㈱ 三鷹営業所
東京都三鷹市新川18-33-6
忘れ物、領収書問合せ 0422-76-5931
お客さま相談室 0120-717-039

km呼ぶなら
「S. RIDE」
ダウンロード用QRコード



<ナビコード>
A44-4894-0205
(営業回数 2670)

領収書等添付用紙

(単位:円)

支出項目	☒ 調査研究費 ☐ 会議費
	☐ 研修費 ☐ 資料作成・購入費
支出内容	☐ 広報・公聴費 ☐ 人件費・事務所費
	☐ 要請・陳情活動費
支出月日	令和6年1月24日、25日
支出額	4,500円(15,000円の10分の3相当)

領収証
(チケット・カード・クーポン)
2024年01月24日
無線番号 1597号
乗車料金 ¥1400円

計 1400円
消費税 10.0%
日本交通株式会社 登録番号:T7011501015891
お忘れ物は 日本交通 新木場営業所
03(3522)2151
その他は カスタマーサポートデスクへ
TEL050(3173)9200 平日9:00~17:00

領収書
日付 2024年01月24日
車番 0423
基本運賃 ¥2000-
合計 ¥2000-
(内消費税等 ¥181-)
内訳
現金支払 ¥2000-

登録番号: 18010801018901
kmグループ 国際自動車㈱ 東京営業所
東京都江東区東雲2-6-1
忘れ物、領収書問合せ 03-5520-5934
お客さま相談室 0120-717-039
km呼ぶなら
「S.RIDE」
ダウンロード用QRコード

<ナビ"コート">
A44-2064-0218
(営業回数 5787)

領収書
車両番号 6173号
2024年01月24日13:33
毎度ご乗車ありがとうございます。
(現金、チケット、クーポン、カード)
乗車料金 1600円
運賃料金計 1600円
計 1600円
消費税 10.0%

飛鳥交通第二株式会社 登録番号:T5011401000211
お忘れ物は 飛鳥交通第二
03(5916)1155
その他は カスタマーサポートデスクへ
TEL050(3173)9200 平日9:00~17:00

領収書
現・チ・ク・割引 No.3140
日付 '24年01月24日
車番 0191 000
メータ運賃 ¥1,000円
合計金額 ¥1,000円
上記の通り領収致しました

消費税率 10%
登録番号: T2011101023399
(株)グリーンキャブ本社
162-0052
新宿区戸山3-15-1
お忘れ物は
TEL 03-5272-1520
ご意見、ご要望は
TEL 03-3205-6622
タクシーのご用命は
TEL 03-3203-8181

領収書
No. 3855
日付 '24年01月24日
車番 100232 000
メータ運賃 ¥1,300-
合計金額 ¥1,300-
内消費税等 ¥118-
消費税率 10%
上記の通り領収致しました

日の丸自動車グループ
タクシーのご用命は
03-3814-1111
お忘れ物は
日の丸交通(株)
世田谷営業所
03-3302-2273
登録番号: T3010001144081

領収書
No.025
2024年01月24日
車番 3242
運賃 1600円
運賃料金計 1600円
計 1600円

登録番号:T1011801010887 消費税率:10%
DAIWA TAXI GROUP
西新井相互自動車株式会社
☎ 03-3886-2196
タクシーの御用命は無線配車センターへ
☎ 03-3563-5151

政務活動費 令和5年度旅費領収明細表

尚友会 (単位 円)

支出内容		令和6年2月8日～9日 (研修視察先：福島県庁)					
氏 名	旅 費 内 訳		その他	合 計	受領印	摘 要	領収書No.等
	運 賃 等	宿 泊 料					
平田 武		13,300		13,300		①宿泊料 (福島市内：乙地方) 13,300円×1泊 ⇒①宿泊料は、南相馬市職員等の旅費に関する条例・規則に基づき定額支給	
細田 廣		13,300		13,300			
大岩 常男		13,300		13,300			
(車賃)			1,329	1,329		走行距離124km(本市⇄福島市往復) ×@25円 =3,100円の7分の4相当額 (端数調整あり)	(友和会との合同研修による費用按分)
計	0	39,900	1,329	41,229			

領収書等添付用紙

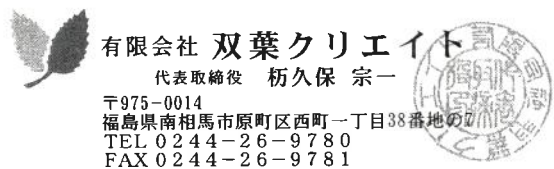
(単位:円)

支出項目	☐ 調査研究費	☐ 会議費
	☐ 研修費	☐ 資料作成・購入費
	☒ 広報・公聴費	☐ 人件費・事務所費
	☐ 要請・陳情活動費	
支出内容	広報費(議会報告印刷代)	
支出月日	令和5年5月9日	
支出額	96,500円	

領収証		尚友会様		No. _____
金額	百万	千	円	
	7	9	6	500
但し 議会報告印刷代とLT				
令和 5 年 5 月 9 日 上記金額正に領収致しました。				
現金				
小切手				/
手形				/
税抜金額				
消費税額				



日本国政府
収入印紙
200円



有限会社 双葉クリエイト
代表取締役 枡久保 宗一
〒975-0014
福島県南相馬市原町区西町一丁目38番地の2
TEL 0244-26-9780
FAX 0244-26-9781

領収書等添付用紙

(単位:円)

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 広報・公聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 会議費 ☒ 資料作成・購入費 ☐ 人件費・事務所費
支出内容	資料作成費(コピー用紙等)
支出月日	令和6年3月6日
支出額	66,715円

領 収 証

No. _____

尚友会 様

令和6年3月6日

金額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
			6	6	7	1	5	-

但 品

上記金額正に領収致しました

内 訳	
現金	✓
小切手	/
手形	/
相殺	



OA機器・文具・事務機・贈答品
(有)フレンドショップ ヤマダ
〒975-0014
福島県南相馬市原町区西町2丁目22-4
TEL 0244 (24) 5630
FAX 0244 (24) 5630
登録番号 T3-3800-0202-9063



係印 山田

南相馬
市議会友和会・尚友会・公明党
合同会報

令和5年4月30日発行

ごあいさつ

新緑の候 皆様には益々御清栄のこととお喜び申し上げます。約3年に亘り猛威を振った新型コロナウイルス感染症も終息が見え始め、皆様の生活も落ち着きを取り戻しつつあるのではないのでしょうか。

南相馬市議会も、昨年11月の改選により新たなメンバーでスタートしてから早半年。12月・3月定例会では、活発な政策論争が展開されました。3月定例会の最終日には、議会改革検討委員会の設置が議員提案により提出され、全会一致で可決されました。議論のあり方や開かれた議会を目指し、活発な意見交換が展開されると思いますので、ご意見等があれば是非、お寄せ下さい。

今年は卯年・飛躍の年!!

これまでの数年間から脱却し、皆様の生活が大きく向上する年にするべく、これからも邁進して参りますので、変わらぬご厚誼・叱咤激励を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

友和会会長 今村 裕



議員会館での合同会派勉強会報告

亀岡衆議院議員にお手配いただき、2月1～2日、衆議院第一議員会館1218会議室にて合同会派勉強会を行いました。

勉強会のテーマは次の通りです。

- 特定地域づくり事業協同組合について（総務省）
- 農泊推進について（農林水産省）
- 中高一貫教育について（文部科学省）
- インターナショナルスクールについて（文部科学省）
- 復興創生期後の対応について（復興庁）
- ALPS処理水の海洋放出と風評払拭について（経済産業省）



2月1日
特定地域づくり事業協同組合
についての勉強会



2月2日
インターナショナルスクール
についての勉強会

太田 淳一 記

令和5年度一般会計当初予算の概要

第三次総合計画基本構想に掲げる7つの政策の柱に基づく重点事業【全87事業】

政策の柱1 教育・学び【13事業】

会計年度任用職員給与と費 学習支援員（1億985万円）など

政策の柱2 こども・子育て【9事業】

出産・子育て応援事業（3,005万円）など

政策の柱3 健康・医療・福祉【12事業】

感染症予防事業（1億8,675万円）など

政策の柱4 産業・しごとづくり・移住定住【19事業】

南相馬鹿島サービスエリア周辺開発検討事業（1,444万円）など

政策の柱5 都市基盤・環境・防災【23事業】

定額タクシー事業（5,193万円）など

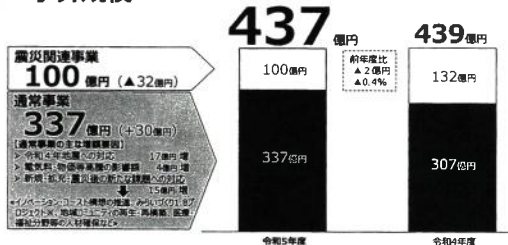
政策の柱6 地域活動・行財政【7事業】

新庁舎建設推進事業（3,660万円）など

政策の柱7 原子力災害復興【4事業】

旧避難指示区域内店舗営業支援事業（4,016万円）など

予算規模



令和5年度一般会計当初予算 437億円の内訳は、次のとおり

- ▶ 通常事業 337億円 (R4当初 307億円)
- ▶ うち令和4年度福島県沖地震への対応: 約17億円 (R4当初 なし・R3当初 なし)
- ▶ 5%上記を確保する通常事業: 約320億円 (R4当初 298億円・R3当初 293億円)
- ▶ 震災関連事業100億円 (R4当初 132億円・R3当初 155億円)

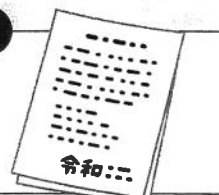
※みらいづくり1.8プロジェクトとは、南相馬市の能力を挙げて緊急的な少子化対策を推進するプロジェクトです。このプロジェクトにより、希望出生率としての1.8を実現するとともに、その前提となる出会いから結婚、子育て環境の充実、さらには、若い世代を中心とした移住定住を促進することで、子どもたちの笑顔がふちり、ふるさとの風情が持続するまちを実現します。

太田 淳一 記

令和5年3月議会で可決した意見書

福島県最低賃金の引上げと早期発効を求める意見書

送付先: 内閣総理大臣、厚生労働大臣、福島労働局長



より利用しやすい定額タクシーに

交通弱者の更なる利便性の向上を目指し、定額タクシー「みなタク」はより利用しやすい制度になります。



- 高齢者（75歳以上）や障がいのある人などの利用料金が500円になります。
- 区外の病院へ2,000円で利用できるようになります。
- 乗降場所を拡大し、区内中心部地域と区域外の生涯学習センターやスーパー、医療機関でも乗り降りできます。

これらの新しい制度は、令和5年6月から実施されます。

山田雅彦 記

各種証明書コンビニ交付手数料

6年前よりマイナンバーカードにより、コンビニエンスストア等で多機能端末機（マルチコピー機）により住民票、戸籍証明書、戸籍の附票、印鑑証明書、所得や住民税に関する証明書の交付を行って来ました、マイナンバーカードの交付率（62%）に対し、コンビニでの証明書交付利用率（約10%）が低い状況にあることから、



マイナンバーカードの利活用とDXを進めるため、コンビニ交付サービスによる各種証明書の交付手数料を減額し、一律100円となります。

田中一正 記

鹿島サービスエリア周辺開発検討事業

年間100万人以上の来場者が見込める「セデッテかしま」を最大限生かした、サービスエリア周辺開発に係るプロジェクト研究発表会が開催されました。

団体や企業の代表者14名の発表でしたが、すぐにでも実現したい素晴らしい研究内容です。

令和5年度から、新規事業として研究内容を基本に、周辺開発計画策定が開始されます。



細田 廣 記

高齢者補聴器購入費助成事業

聴力機能の低下により、日常生活に支障がある高齢者に対し、補聴器の装用を促進することで、高齢者の社会参加および地域交流を支援し、高齢者の認知症予防に資するため、補聴器の購入に要する費用を助成する事業です。

対象者は、市内に住所を有する65歳以上で、コミュニケーションに支障をきたし、医師により難聴であると診断された高齢者で、助成額の上限は、非課税世帯10万円、課税世帯7万5,000円です。



大岩常男 記

巣立ち応援18歳祝い金支給事業

令和4年度の継続事業です。18歳を迎える子どもたちに祝意を示し、巣立ちへのエールを送るため、大学進学や就職に準備資金となる5万円を祝い金として支給する事業です。

令和4年度の事業では、ポスターの製作、3月1日には高校の卒業式に合わせ、市民情報センターにおいてプロのカメラマンによる撮影会を開催。友人、家族と一緒に思い出に残る一コマでした。令和5年度の事業も大いに期待しています。



中川庄一 記

中学生海外研修

この事業は、広い視野をもった生徒の育成や学びの意欲のきっかけづくりを図るとともに、学習意欲の向上や思考力・判断力・表現力の向上につなげ、未来を担う人材を育成することを目的とした、外国文化や英語が学べる研修事業です。憲法に定める教育機会均等の理念のもと、希望する生徒は全員参加させることを基本とし、本年度は、生徒・保護者への意向調査によりオーストラリアへ20名、シンガポールへ20名予定しています。



大場裕朗 記

奥州相馬氏700年記念事業

2023年は相馬家の祖先である相馬重胤公が、奥州行方郡（現在の南相馬市）に移住したとされる年から、ちょうど700年にあたることから、相馬野馬追やそれに関わる歴史について理解を深めることができるよう、情報を広く市内外に発信する事業です。内容は記念ホームページ、動画作成と観光施設等へモニター設置記念事業などを予定しており、本年度は奥州相馬市ゆかりの地バスツアー35回（参加見込人数各30人）を計画しています。



志賀稔宗 記

令和6年度「農業研修機関」開設

市では、令和6年春を目指し「農業研修機関」を開設する準備を始めます。

本市の基幹的農業従事者は、震災前と比べ激減、農業者のうち60歳以上が84%という状況です。新たな人材の確保や人材の育成等が喫緊の課題となっています。

一方で、農業法人の耕作面積上位15社の平均耕作面積は70.2haと、他の地域に比べて農業法人等への集積化が進んでいます。



「雇用就農に最適化した学び」などを特徴とする農業研修機関を旧鳩原幼稚園（予定）に開設し、新規就農者の確保を進めて行きます。

菊地洋一 記